

平成 29 年度 当初予算

若者に選ばれるまち、誰もが活躍するまちをめざした神戸の新たな未来を切り拓く施策を積極的に展開

震災の残された課題に一定の目途がつき、これまで取り組むことができなかった大阪湾岸道路西伸部の整備・神戸空港のコンセッション・都心三宮の再整備などのプロジェクトに着手できる状況になりました。神戸開港150年に新たな挑戦を本格的に始動し、「神戸2020ビジョン」をはじめ輝ける未来創造都市に向けた取り組みの加速を求めています。

〈 予算規模 〉

	平成 29 年度	平成 28 年度	増△減	伸率 (%)
一般会計	7,812億円	7,273億円	539億円	7.4
特別会計	7,077億円	7,287億円	△209億円	△2.9
企業会計	3,207億円	3,161億円	46億円	1.5
合計	18,097億円	17,721億円	376億円	2.1

輝ける未来創造都市の実現に向けて ～主な施策(抜粋)～

若者に選ばれるまち・安心して子育てができるまち

- 拡充** 子ども医療費助成の拡大
— 中学3年生まで所得制限撤廃
- 新規** 育休明け乳幼児定期預かり「KOBE はじめルーム」
— 施設の空保育室等を活用しての定期預かり実施
- 新規** 奨学金返還支援基金の創設
— 神戸市内で働く人材に奨学金返還支援を実施



誰もが活躍するまち・安心して暮らせるまち

- 新規** 障害者、生活困窮者のしごとづくり
— 「しごとの総合相談」の実施
- 新規** 一般介護予防事業の推進
— 地域拠点型、居場所づくり型の実施
- 拡大** 認知症初期集中支援チームの配置
— 神戸市内全区へ配置拡大

開港150年を記念して、神戸を拠点に日本発着クルーズを実施



クイーンエリザベス号

神戸開港150年記念事業

神戸港のさらなる発展のスタートとなる記念事業が目白押しで、市民にとって身近な港、人で賑わう神戸港を楽しんでいただくとともに国内外にアピールします。

- 5月** 開港150年記念式典
- 7月** 海フェスタ神戸
- 8月** みなとこうべ海上花火大会15,000発
- 9月** 「港KOBE芸術祭」 9月16日～10月15日
秋の食イベント 9月17日・18日

イベントの詳細は 神戸開港150年 検索

<http://www.kobeport150.jp/>

救急安心センターの設置

～24時間365日
救急医療相談電話窓口～

#7119

平成29年秋に開設予定



急な病気や怪我で救急車を呼ぶか、医療機関を受診すべきか迷った際に、いつでも電話で相談できる看護師による医療相談や緊急度判定、医療機関案内を行える窓口が設置されます。

